



病院内の多種多様な業務を担当する事務部門で働く職員の仕事をご紹介します。

医療情報管理室は、職員3名・委託職員3名の6名で業務を行っています。

主な業務内容は、患者さまの診察記事や検査結果、画像情報などを蓄積する電子カルテシステムの管理を中心に、各種システムの導入サポート、情報機器の保守・管理等を行っています。

診療記録は個人情報の塊であり、情報流出がないよう厳重に管理しています。

😊 サーバ管理

サーバが24時間365日安定稼働するよう日々チェックを行っています。

😊 情報機器の保守

情報機器が故障した場合は、迅速に機器を交換し、原因を調査して修理を行います。

😊 ネットワークの管理

電子カルテは院内専用のネットワークに接続されています。快適な通信速度でネットワークが機能しているか、登録外の機器が接続されていないかなどを管理しています。

😊 ヘルプデスク機能

操作方法の問い合わせやパソコンのトラブルなどに対応しています。

😊 各種ツール作成

各部門からの要望により、簡略な集計プログラムなどを作成しています。

平成26年11月に電子カルテシステムと部門システムが更新されました。

目的に応じた総合的な医療情報をわかりやすく表示し、患者さまへのインフォームドコンセントが正確に行えるようにサポートする事、職員の入力業務の負荷軽減を目指しています。



医療情報管理室
室長 桑高 広行